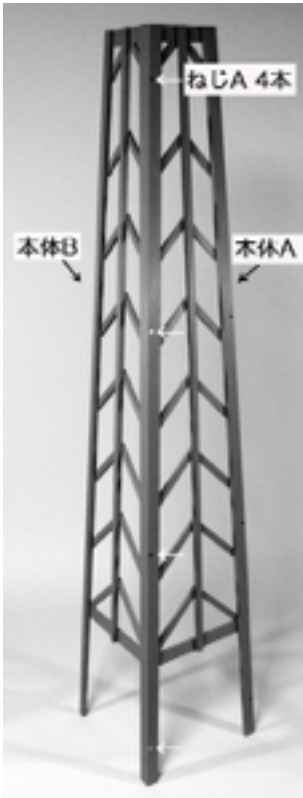


組立説明書 -1

1. 本体Aに本体Bを取付ける (1)



注) 写真はMサイズの「ツリー」モデルです。
どのモデルも組立て方は一緒です。

① 本体Aと本体Bを写真のように立て、本体Aのねじ穴と本体Bのねじ穴部を合わせます。

(高すぎる場合は、横に寝かせて組み立てても結構です。)

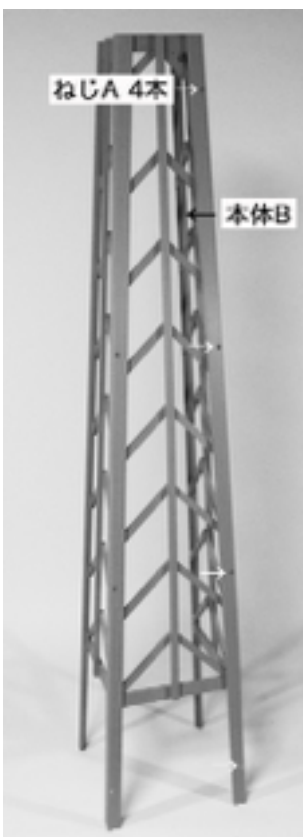
② ねじAをねじ穴に入れて、(+)ドライバーを使ってガタつかない程度に軽く締めておきます。

(ポイント)

ここでは、仮固定程度に軽く締めておいてください。全体が組み上がったところで、ゆがみを調整して、本締めするとゆがみが少なく、きれいに組立できます。

(Mサイズ：ねじ4本、WM・Lサイズ：ねじ5本、KL・KWLサイズ：6本 です。)

2. 本体Aに本体Bを取付ける (2)

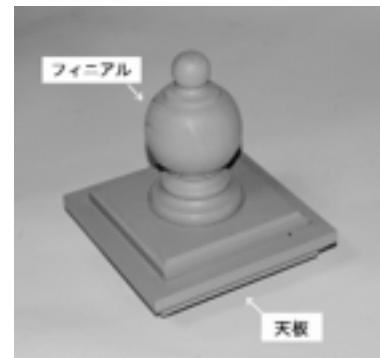


① 残りの本体Bをセットします

② 1.と同様にねじAを4本 (L・WMサイズは5本、KL・KWLサイズは6本)

3. フィニアルの取り付け

注) 写真のフィニアルは
オリエンタルモデルです。



ねじBを天板の裏側の穴に通し、フィニアルの底面のねじ穴にねじ込みます。(+)ドライバーでしっかり締め付けてください。
< 裏面に続く >

組立説明書 -2

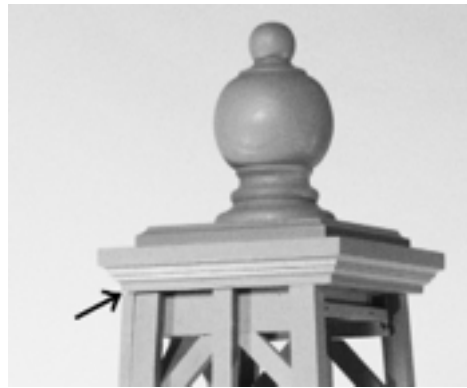
4. 本体への天板取付け



① 天板を本体の上面に沿わせながら、写真の右側からセットします。

② 天板は突き当たるまで押し込みます。

本体上端部よりも天板の下端部が少し出るようであればセットOKです。（下の写真の→部）



5. 本体Aの取り付け



本体Aをセットし、今までと同様に、ねじAで仮固定します。
（8本（L・WMサイズは10本、KL・KWLサイズは12本））

6. ねじの本締め

本体A・Bの組立ズレや、ゆがみ等を修正しながら、すべてのねじAをしっかりと締めていきます。（16本（L・WMサイズは20本、KL・KWLサイズは24本））

以上で本体組立は終了です。

杭の設置方法

1. 設置したい場所にオベリスクを置く

2. 杭を打ち込む

4本の足に沿って杭を打ち込む。杭の穴とオベリスクのネジ穴が合うように位置を調整しながら打ち込んでください。

(杭は約50cmありますので、もし長すぎる場合は、必要に応じて切断してご使用ください。)

3. ネジ固定

ネジに座金を通して杭の穴に入れ、+ドライバーでしっかりと締め付けてください。

